

# 応用統計学会 第8回シンポジウム プログラム

## － 外れ値、欠測値、不釣り合いデータの解析－

1986年11月1日(土)

統計数理研究所講堂(東京都港区南麻布4-6-7)

### 開会 午前9時30分

開会の辞：丹後俊郎

### 午前の部

特別講演 S1(9:30~10:50) 座長 柳川 堯

講演 宮川雅巳(東工大)：欠測値等に対するEMアルゴリズムの適用

討論 柳本武美、猪原正守

### 休 憩(10:50~11:00)

一般講演 座長 福富和夫

A1(11:00~11:25) 田中 博(東京大)：欠落データへの情報学的接近

A2(11:25~11:50) 高橋行雄(日本ロシユ株)：臨床試験における除外・脱落の取り扱い

A3(11:50~12:15) 太田光雄、生田顕、畠山一達(広島大)：測定範囲の限定された  
観測データの確率評価とこれによる外来雑音下での動的状態  
推定法

### 昼食・休憩(12:15~13:30)

### 午後の部

特別講演 S2(13:30~14:50) 座長 後藤昌司

講演 北川源四郎(統数研)：情報量規準にもとづく異常値の処理

討論 杉浦成昭、丹後俊郎

### 休 憩(14:50~15:00)

一般講演 座長 吉村 功

P1(15:00~15:25) 渋谷政昭、竹内寿一郎(慶応大) Outlier prone distributions

P2(15:25~15:50) 杉田 稔(東海大) 医学情報の攪乱

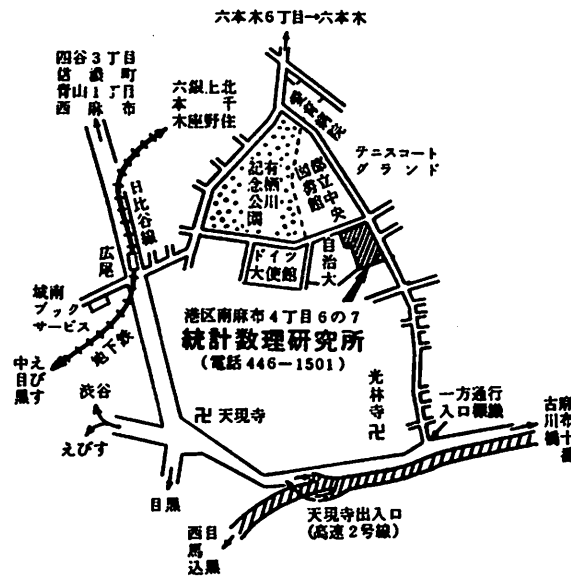
P3(15:50~16:15) 丹後俊郎(都臨床医学総研) 患者データを利用する臨床検査の正  
常節囲の推定について

閉会の辞 渋谷政昭

S1とS2は実行委員会から依頼した特別講演です。欠測値に関するDempsterなどによって紹介されたEMアルゴリズムの解説と応用、外れ値の処理に対するAkaikeのABIC原理の適用、について講演していただきます。一般講演には医学関係への応用も多く含まれています。関心のある方の参加を期待しています。

前に10月31日、11月1日の2日間とお知らせいたしました、統計数理研究所で行なわれる予定の別の研究会も配慮して11月1日(土)の1日だけとしました。ご了承下さい。

### 会場案内



交通の便：地下鉄日比谷線広尾駅下車徒歩7分

参加費：正会員 2,500円、学生会員 1,000円、非会員 4,000円

問い合わせ先

〒223 横浜市港北区日吉3-14-1

慶応義塾大学工学部数理科学科

応用統計学会事務局

電話 044-62-4442